

日本スパルティナ防除ネットワーク

活動主旨

国内に侵入が確認された侵略的外来生物スパルティナ (*Spartina*) 属植物の分布拡大を防止し、国内から根絶し、新たな侵入を防止する。

また、2010年に愛知県名古屋市で開催された生物多様性条約第10回締約国会議で採択された「愛知目標」の「目標9」の達成のため、国内外の組織・社会と連携しつつ、日本のスパルティナ防除のネットワークとして活動する。

スパルティナは、干潟や塩生湿地などに生育するイネ科のスパルティナ属植物の総称です。スパルティナに在来の植物はなく、すべての種が外来植物です。

現在、日本で侵入が確認されているスパルティナは、*Spartina alterniflora* (スパルティナ・アルテルニフロラ 和名ヒガタアシ) で、背丈が3m近くになる大型の植物です。日本国内では愛知県と熊本県で生育が確認されていますが、繁殖力が非常に強く、愛知県豊橋市にある梅田川の河口域は数年のうちに、この植物で埋め尽くされてしまいました。



平成23年10月 豊橋市梅田川河口

このまま放置すると干潟や塩生湿地を陸地化し生態系を破壊する恐れがあり、様々な駆除対策が行われています。また、平成26年6月にスパルティナ属植物全種が特定外来生物に指定されました。

About JNPS 日本スパルティナ防除ネットワークについて

日本スパルティナ防除ネットワーク(略称:スパルティナ防除ネット 英略称:JNPS)は、日本に侵入した外来生物ヒガタアシから日本の干潟を守るために設立されました。スパルティナ防除ネットでは下記内容について活動をしていきます。

- (1) 国内のスパルティナの分布情報の収集
- (2) 国内外のスパルティナの生理・生態に関する情報収集・共有
- (3) スパルティナの防除技術に関する情報の収集・共有
- (4) 国内外の外来生物・生物多様性等に関する組織との連携
- (5) その他、本会の目的の達成に必要な事業

会長 芹沢 俊介 (愛知教育大学名誉教授)

運営委員 瀧崎 吉伸 (愛知県移入種検討会委員)

事務局 花井 隆晃 (あいち植物の会)

事務局連絡先: jpnet.prev.spartina@gmail.com

日本スパルティナ防除ネットワークでは、会員を募集しています。スパルティナについて情報共有をしたい方、共に日本の干潟生態系を外来植物から守る活動をしてみたい方、少しでも興味を持たれた方は、ぜひ入会してください。

入会を希望される方は入会申込書に記入して事務局宛てに送付いただくか、E-mail にて、題名に「入会希望」と明記の上、入会申込書と同じ項目について本文に記入いただき、事務局用アドレスに送信下さい。確認次第、E-mail にて確認書をお送りいたします。入会申込書を送付いただく場合は、別でお渡しした連絡先にお送りください。

日本スパルティナ防除ネットワーク事務局
E-mail : jpnet.prev.spartina@gmail.com

ホームページにて、活動を紹介中です。会則等はこちらでご覧いただけます。
<http://jpnet-prev-spartina.jimdo.com/>

日本スパルティナ防除ネットワーク
入会申込書

申込日	年 月 日	
会員の別	正会員 個人 ・ 団体	賛助会員 個人 ・ 団体
氏名		
所属		
連絡先住所	〒	
メールアドレス		

得られた個人情報は、本会の活動以外の目的で使用しません
日本スパルティナ防除ネットワーク 事務局